

## 別添 2

### 委託業務施行成績評定基準（建築工事）

#### 第 1 通則

この基準は、建築設計及び工事監理業務委託の評定に関する必要な事項を定め、評定を的確に実施することにより、質の高い公共建築物の整備に資することを目的とする。

#### 第 2 評定者

- 1 評定は、検査員（工事監理の場合は完了確認者）の検査合格（工事監理の場合は完了確認）をもって標準点（60点）を付与するものとする。
- 2 評定者は、次のとおりとする。なお、設計及び工事監理業務委託において、内容が建築、電気及び機械といった複数の種別にわたる場合は、各種別ごとの業務担当員が評定を行うものとする。
  - (1) 業務担当員（担当員）
  - (2) 業務担当員（主任担当員）なお、業務担当員（主任担当員）を指定していない場合における評定は、業務担当員（担当員）が行うものとする。

#### 第 3 評定方法

- 1 評定は、評定者ごとに独立した立場で的確かつ公正に行うものとする。
- 2 評定は、業務委託完了後速やかに行うものとする。
- 3 評定は、設計については別記様式 1 「設計委託業務採点表」に、工事監理については別記様式 2 「工事監理委託業務採点表」に記入して行うものとする。
- 4 種別の重み付けの記入方法  
業務委託の実態に合わせて重み付けを記入するものとする。
  - (1) 建築・設備一括発注の場合

表 1

受 託 者	建築 (X)	電気 (Y)	機械 (Z)	摘 要
設計等共同体	0.7	0.15	0.15	実態と著しく異なる場合は、出資比率等に変更可
単体企業で業務の全てを実施する場合	0.7	0.15	0.15	実態と著しく異なる場合は、予定建設費の比率等に変更可
建築単体企業で業務の一部を再委託する場合	$1-a-b$	a 再委託契約金額 ÷ 委託金額	b 再委託契約金額 ÷ 委託金額	実態と著しく異なる場合は、予定建設費の比率等に変更可
設備単体企業で業務の一部を再委託する場合	再委託契約金額 ÷ 委託金額 a	$(1-a) \div 2$	$(1-a) \div 2$	実態と著しく異なる場合は、予定建設費の比率等に変更可

## (2) 分離発注の場合

表 2

受託者	建築 (X)	電気 (Y)	機械 (Z)	摘要
建築単体企業	1.0	0	0	
設備単体企業	0	0.5	0.5	実態と著しく異なる場合は、予定建設費の比率等に変更可

## 5 評価対象とする視点

### (1) 設計業務

表 3

種類	評価対象とする視点			
	専門技術力	工程管理	コミュニケーション力等	成果品の品質
基本計画	①～⑩⑬⑭	①～③	①～⑦	②③
基本設計	①～⑪⑬⑭	①～③	①～⑦	①～③
実施設計	①～⑭	①～③	①～⑦	①～④

### (2) 工事監理業務

表 4

種類	評価対象とする視点			
	監理態勢	工事施工監理	工程管理	事務手続能力
全部	①～⑤	①～⑥	①～③	①～③

## 6 端数整理

計算の過程で、小数点以下の端数は小数点以下第2位を四捨五入し、総合評定点は、小数点以下切り捨てとする。

## 第4 評価の特例

- 1 受託者の責めに帰すべき理由により契約を解除した場合は、当該解除の時点における業務の出来形等について評価するものとする。ただし、引渡しを受ける必要がある業務の出来形がない場合は、この限りでない。
- 2 道の責めに帰すべき理由により契約を解除した場合は、当該委託業務は評価の対象としないものとする。

## 第5 考查基準

### 1 業務担当員（担当員）

#### (1) 考查方法

担当員は、採点表の各視点ごとに評定点を記入するものとする。

#### (2) 事故等による減点

当該業務に関わり、受託者に指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、表5を参考として-15点まで減点することができる。

表5

区 分	文書注意	指名停止1ヶ月まで	指名停止が1ヶ月超える
考查点	-5点	-10点	-15点

### 2 業務担当員（主任担当員）

主任担当員は、担当員の各視点ごとの評定点を参考に、また必要に応じて担当員から事情を聴取する等、総合的に判断し、各評価項目ごとに評定点を記入するものとする。

### 3 契約不適合修補及び損害賠償による減点

設計委託業務において、成果品に、受託者の責任に起因する契約不適合が存在し、契約図書に記された手続きに従い、契約不適合修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点に対して、表6を参考として-10点まで減点することができる。ただし、ここでいう契約不適合修補とは、軽微なミスの修正ではない大幅な修補をいう。

表6

区 分	契約不適合修補の実施	損害賠償の実施
考查点	-5点	-10点

### 4 考查基準

評定に当たっては、別紙考查基準を参考に公平性の確保に努めるものとする。

## 第6 その他

この基準は、公表するものとし、その方法等については、「工事等に係る入札及び契約の状況等に関する事項の公表について」（平成13年3月29日付け建情第2328号農政部長、水産林務部長、建設部長、出納局長通達）の例によるものとする。

# 別紙 1 考査基準（業務担当員（担当員）用）

## 1 設計（別記様式 1 関係）

評価項目	視 点	考 査 基 準				
		優れている	やや優れている	標準	やや劣る	劣る
専門技術力	①与条件の整理・把握	敷地の状況、施設規模、性能及び予算等を極めて正確に把握しているとともに、全体を掌握しており、監督員の疑義等に的確かつ迅速に回答し、業務が極めて円滑に遂行された。	敷地の状況、施設規模、性能及び予算等を正確に把握しており、監督員の疑義等に的確に回答し、業務が円滑に遂行された。	敷地の状況、施設規模、性能及び予算等を概ね正確に把握しており、業務の遂行上特に支障はなかった。	敷地の状況、施設の規模、性能及び予算等の把握が十分でなく、度々手戻りがあった	敷地の状況、施設の規模、性能及び予算等の把握が全く不十分であり、手戻りが多くあった。
	②安全性、耐久性	安全性及び耐久性に対する知識・経験が豊富であり、検討が極めて的確に行われ、具体的な優れた成果が多くあった。	安全性及び耐久性の検討が的確であり、一部具体的な優れた成果があった。	安全性及び耐久性の検討を行ったが、標準的なレベルであった。	安全性及び耐久性の検討が希薄であり、指摘を受けて初めて対応することが度々あった。	安全性及び耐久性の検討が極めて希薄であり、指摘を受けて初めて対応することが多くあった。
	③経済性、保全性	ライフサイクルコストに対する意識が高く、知識が豊富であり、積極的かつ意欲的に取り組み、具体的な優れた成果も多くあった。	ライフサイクルコストに対する積極的な提案が行われ、一部具体的な優れた成果もあった。	ライフサイクルコストに対して検討を行ったが、標準的なレベルであった。	ライフサイクルコストに対する検討が希薄であり、指摘を受けて初めて対応することが度々あった。	ライフサイクルコストに対する検討が極めて希薄であり、指摘を受けて初めて対応することが多くあった。
	④環境保全・省資源	環境問題に対する意識が高く、知識が豊富であり、積極的かつ意欲的に取り組み、具体的な優れた成果も多くあった。	環境問題に対して意欲的に取り組み一部具体的な優れた成果もあった。	環境問題に対して検討を行ったが、標準的なレベルであった。	環境問題に対する認識が希薄で、指摘を受けて初めて検討することが度々あった。	環境問題に対する認識が極めて希薄で、指摘を受けて初めて検討することが多くあった。
	⑤リサイクルへの取組	リサイクルに対する意識が高く、知識が豊富であり、積極的かつ意欲的に取り組み、具体的な優れた成果も多くあった。	リサイクルに対する積極的な提案があり、一部具体的な優れた成果もあった。	リサイクルに対して検討を行ったが、標準的なレベルであった。	リサイクルに対する認識が希薄で、指摘を受けて初めて検討することが度々あった。	リサイクルに対する認識が極めて希薄で、指摘を受けて初めて検討することが多くあった。
	⑥景観・美観・文化性	地域景観、周辺環境及び文化等を理解し設計に反映しようとする姿勢に優れ、かつ設計にも十分生かされていた。	敷地周辺の景観への配慮及び地域の文化に対する一定の配慮がなされ、かつ設計にも生かされた。	敷地周辺の景観に対して配慮しようとして検討を行ったが、標準的なレベルであった。	敷地周辺の景観への配慮及び地域の文化に対する理解度が低かった。	敷地周辺の景観への配慮及び地域の文化に対する理解度が極めて低かった。
	⑦供用性・利便性	利用者及び管理者に対する配慮が積極的かつ意欲的になされ、具体的な優れた成果も多くあった。	利用者及び管理者に対する配慮がなされ、一部具体的な優れた成果もあった。	利用者及び管理者に対して配慮しようとして検討を行ったが、標準的なレベルであった。	利用者及び管理者に対する配慮が不足しているため、度々指摘を受けて手戻りがあった。	利用者及び管理者に対する配慮が不足しているため、指摘を受けることが多く、手戻りが多くあった。
	⑧関係法令への適合		様々な関係法令に関する知識が豊富で、法令への適合が適切に行われた。	関係法令への適合が適切に行われた。	関係法令をあまり理解していないため、度々指摘を受けて手戻りがあった。	関係法令を理解していないため、指摘を受けることが多く、手戻りが多くあった。
	⑨規準、指針類の理解度		様々な規準、指針類に関する理解度が極めて高く、規準、指針類への適合について正確に行われた。	規準、指針類への適合について適切に行われた。	関係する規準、指針類をあまり理解していないため、度々指摘を受けて手戻りがあった。	関係する規準、指針類の理解していないため指摘を受けることが多く、手戻りが多くあった。

評価項目	視 点	考 査 基 準				
		優れている	やや優れている	標準	やや劣る	劣る
	⑩技術者の能力	経験深く、技術的に優れ、新しい工法・技術等を熟知しており、当初の検討項目の遂行や指示事項への対応が極めて迅速かつ的確であった。	技術的に優れ、当初の検討項目の遂行や指示事項への対応が迅速かつ的確であった。	業務の実施に支障はなかった。	当初の検討項目の遂行や指示事項への対応が技術的に不十分などところがあり、度々指摘することがあった。	当初の検討項目の遂行や指示事項への対応が技術的に不十分であり、再三に渡り指摘することがあった。
	⑪材料選定の良否	材料の選定は性能及び価格ともに極めて妥当であり、意匠的・機能的にその場所にふさわしい材料が選定されていた。	材料の選定は性能及び価格ともに、良く検討されており、極めて妥当であった。	材料の選定は性能及び価格ともに概ね妥当であった。	材料の選定は性能及び価格ともに妥当性を欠くことが多く、度々指摘を受けて手戻りがあった。	材料の選定は性能及び価格ともに妥当性を欠くことが多く、再三に渡り指摘を受けて、手戻りが多くあった。
	⑫施工の難易度	施工現場を熟知しており、施工性に対する配慮が隅々まで行き届いており、施工は極めて容易である。	施工性に対する配慮が何われ、施工は極めて容易である。	施工上特に問題はない。	施工現場を考慮しない具体性に乏しい設計が見受けられ、度々指摘することがあった。	施工現場を無視した具体性に乏しい設計が多く、再三に渡り指摘し、手戻りが多くあった。
	⑬現地との取り合わせ	現地管理者との調整が極めて円滑に行われ、具体的な優れた成果も多くあった。	現地管理者との調整が円滑に行われ、一部具体的な優れた成果もあった。	現地管理者との調整は概ね円滑に行われたが、標準的なレベルであった。	現地管理者との調整が不徹底で、手戻りが度々あった。	現地管理者との調整が極めて不徹底で、手戻りが多くあった。
	⑭占有物件との関連	占有物件との関係の整理が極めて妥当であり、機能的にも意匠的にも良くまとまった一体的な整備が可能となった。	占有物件との関係の整理が妥当であり、一体的な整備が可能となった。	占有物件との関係の整理は概ね妥当であった。	占有物件との関係に問題があり、手戻りが度々あった。	占有物件との関係に問題があり、手戻りが多くあった。
工程管理	①工程計画の妥当性	工程管理の重要性を良く理解しており、工程計画と実施手順及び実施体制の整合性は極めて妥当であり、業務を円滑に遂行しようとする工夫が随所に伺われた。	工程計画と実施手順及び実施体制の整合性は妥当であり、業務を円滑に遂行しようとする工夫が伺われた。	工程計画と実施手順及び実施体制の整合性は概ね妥当であった。	工程計画に実施手順及び実施体制が伴わず、工程計画を見直すことがあった。	工程計画に実施手順及び実施体制が伴わず、再三に渡り工程計画を見直すことがあった。
	②工程・工期の遵守	工程・工期を遵守しようとする意欲や工夫が随所に伺われ、実際に極めて優れた工程管理が行われた。	工程管理は良好であり、所定の工期に余裕をもって業務を完了させた。	工程管理は概ね良好であり、所定の工期に業務を完了させた。	工期遵守の努力に欠け、計画と実施がずれることが度々あり、改善を指示することがあった。	工期遵守の努力に著しく欠け、計画と実施がずれることが多く、再三に渡り改善を指示することがあった。
	③工程の調整（道担当者等）	道担当者及び協力事務所等との工程調整を積極的に行おうとする姿勢が随所に見受けられ、疑義等に対し極めて迅速に対応できた。	道担当者及び協力事務所等との工程調整は適切に行われ、道担当者の疑義等に対し極めて正確に対応できた。	道担当者及び協力事務所等との工程調整は概ね適切に行われた。	道担当者及び協力事務所等との工程調整が不徹底で、改善を指示することが少なくなかった。	道担当者及び協力事務所等との工程調整が不徹底で、再三に渡り改善を指示することがあった。
コミュニケーション力等	①道担当者との連絡	道担当者と適切な時期に的確な事前協議等を行い、問題等を解決しようとする積極的な姿勢が見受けられ、常に道担当者と緊密な事前協議等が行われた。	道担当者と適切な時期に的確な事前協議等が積極的に行なわれた。	道担当者と概ね適切な時期に事前協議等が行われた。	道担当者との連絡が不徹底で指示がないと事前協議等をしないことがあった。	道担当者との連絡が不徹底で指示がないと事前協議等をしないことが多くあった。

評価項目	視 点	考 査 基 準				
		優れている	やや優れている	標準	やや劣る	劣る
	②指示に対する履行	指示した内容に速やかに誠意を持って正確に履行し、期待した以上の成果を成し遂げた。	指示した内容に速やかに誠意を持って正確に履行した。	指示した内容に概ね適切に対応した。	指示した内容に催促しなければ履行しないことがあった。	指示した内容に再三に渡り催促しないと履行しないことが多くあった。
	③業務に対する積極性	業務に対して常に積極的であり、随所に工夫を凝らし、良質な設計を行おうという意欲的な姿勢が伺われた。	業務に対して常に積極的であり、良質な設計を行おうという意欲が伺われた。	概ね積極的であり業務の遂行上支障はなかった。	業務に対して積極性が希薄であり、指摘を受けて対応することが少なかった。	業務に対して積極性が見受けられず、指摘を受けて対応することが多くあった。
	④官公署との打合せ	関連法規等の知識が幅広くかつ豊富であり、官公署との打ち合わせが迅速かつ適切に行なわれた。	官公署との打ち合わせが迅速かつ適切に行われた。	官公署との打ち合わせが概ね滞りなく行われた。	官公署との打ち合わせで一部不十分な点があり、業務が滞る場面があった。	官公署との打ち合わせが極めて不十分であり、業務が滞る場面が度々あった。
	⑤創意工夫	より良い設計を目指して積極的かつ意欲的に創意工夫をし、具体的な優れた成果も多くあった。	より良い設計を目指して積極的かつ意欲的に創意工夫をし、一部具体的な優れた成果もあった。	創意工夫しようとする意欲は何われたが、標準的なレベルであった。	より良い設計を目指して、創意工夫し、提案するという姿勢があまり感じられなかった。	より良い設計を目指して、創意工夫し、提案するという姿勢が全く感じられなかった。
	⑥問題意識	課題を的確に整理し業務を円滑に遂行しようとする意識が極めて高く、課題を的確に把握しており、問題が発生した後の処理が極めて迅速かつ適切であった。	課題を的確に整理し業務を円滑に遂行しようとする意識が高く、問題が発生した後の処理が適切であった。	問題意識が概ね高く業務実施上特に支障はなかった。	問題の整理が不十分であり、指摘を受けて初めて対応することが度々あった。	問題の整理が不十分であり、指摘を受けて初めて対応することが多くあった。
	⑦委託手続き上の書類		委託手続き上の書類が期日までに提出されミスが全くなかった。	委託手続き上の書類が期日までに提出されミスが少なかった。	委託手続き上の書類が催促して期日に間に合うことがあり、ミスも少なくなかった。	委託手続き上の書類が催促して期日に間に合うことが多く、ミスも多くあった。
	成果品の品質	①図面の出来栄	図面の出来栄が極めて良く、分かりやすく、詳細にわたり良く検討されていた。	図面の出来栄が良く、分かりやすい。	特に問題はなく平均的である。	図面の出来栄が悪く、分かりにくい部分があり、改善を指示した。
②報告書、計算書等のまとめ方		計算書等のまとめ方が極めて合理的であり、分かりやすくまとめようという配慮が隅々まで行き届いていた。	計算書等のまとめ方が良く、分かりやすい。	特に問題はなく平均的である。	計算書等のまとめ方が一部悪く、図面との照合が困難なところがあった。	計算書等のまとめ方が全体に悪く、図面との照合が困難であり、改善を指示した。
③正確さ、見やすさ		単純ミスもほとんどなく、正確な表現が隅々まで行き届いており、表記等も大変見やすかった。	単純ミスも極めて少なく、表記等も見やすかった。	大きなミスはなく、単純ミスも少なかった。	単純ミスが目につき、指摘を受けることが多かった。	ミスが多く、指摘を受けても、繰り返す同様のミスを行なった。
④図面と仕様書の整合				特に問題はなかった。	図面と仕様書の内容の一部不整合があり、指摘を受けて訂正することがあった。	図面と仕様書の内容に全般的に不整合が多く、指摘を受けて訂正することが多くあった。

2 工事監理（別記様式2 関係）

評価項目	視 点	考 査 基 準				
		優れている	やや優れている	標準	やや劣る	劣る
監理態勢	①監理人員の配置	技術的かつ人数的に適切な人員を適切な時期に配置しようとする工夫や配慮が随所に見受けられ、極めて円滑に工事が進捗した。	適切な人員が配置されており、検査等が滞ることなく極めて円滑に工事が進捗した。	適切な人員が配置されており、工事も概ね順調に進捗した。	適切な人員が配置されておらず、検査等が遅れる等、工事が滞ることがあった。	適切な人員が配置されておらず、検査等が遅れる等、工事が滞ることが多くあった。
	②工事監理能力、指揮統率力	工事全般を極めて正確に把握し、的確な指示を行うことができ、請負人等から絶大な信頼を得ていた。	工事全般を正確に把握し、的確な指示を行うことができ、請負人等から信頼されていた。	工事全般を概ね正確に把握し、かつ概ね適切な指示を行っていた。	工事全般の把握があいまいで、かつ的確な指示を行うことができないために、請負人等から信頼されていなかった。	工事全般の把握が極めて不正確で、的確な指示を行うことができないために、請負人等から全く信頼されていなかった。
	③監督員への報告連絡	監督員への報告が適切な時期に迅速に行われ、内容も正確かつ詳細に行われ、極めて的確な所見も具えられていた。	監督員への報告が適切な時期に行われ、内容も正確かつ詳細に行われた。	監督員への報告が概ね適切な時期に行われた。	監督員への報告が遅い、又は行われなことがある、監督員が注意することがあった。	監督員への報告が極めて遅い、又は行われなことがある、監督員が注意することが多くあった。
	④請負人への指導伝達	請負人等に対する対応は厳格公正であり、指導伝達が極めて的確かつ迅速に行われ、工事が極めて円滑に進捗した。	請負人等に対する指導伝達が的確かつ迅速に行われ、工事が円滑に進捗した。	請負人等に対する指導伝達が概ね適切に行われた。	請負人等に対する指導伝達が不適切であるか遅いため、工事が滞ることがあった。	請負人等に対する指導伝達が極めて不適切であるか遅いため、工事が滞ることが多くあった。
	⑤設計意図及び内容の把握	設計意図及び内容を極めて正確に把握しており、あらかじめ問題を解決しようという意欲にあふれ、監督員の疑義等に的確かつ迅速に対応できた。	設計意図及び内容を極めて正確に把握しており、監督員の疑義等に的確かつ迅速に対応できた。	設計意図及び内容を概ね正確に把握していた。	設計意図及び内容の把握があいまいで、監督員の疑義等に正確かつ迅速に対応できなかった。	設計意図及び内容の把握が極めて不正確で、監督員の疑義等に正確かつ迅速に対応できないことが多くあった。
工事施工監理	①施工計画、施工図の調査検討	施工計画及び施工図の重要性を良く認識しており、確認が極めて迅速かつ的確であり、円滑に施工が行われ、納まりも極めて良好であった。	施工計画及び施工図の確認が的確であり、円滑に施工が行われ、納まりも良好であった。	施工計画及び施工図の確認が概ね的確であった。	施工計画及び施工図の確認がずさんであり、納まりも悪く、手直しを指示することが度々あった。	施工計画及び施工図の確認が極めてずさんであり、納まりも悪く、手直しを指示することが多くあった。
	②材料、器材の調査、確認	材料、器材に関する知識が豊富で、現場に搬入された材料及び器材の確認が極めて適切に行われており、書類も極めて詳細かつ正確に整理されていた。	現場に搬入された材料及び器材の確認が適切に行われており、書類も正確に整理されていた。	現場に搬入された材料及び器材の確認が概ね適切に行われており、記録も概ね適切に残されていた。	現場に搬入された材料及び器材の確認が不適切で、指摘を受けて改善することが度々あった。	現場に搬入された材料及び器材の確認が極めて不適切で、指摘を受けて改善することが多くあった。
	③現場の確認	各工程における確認が適切な時期に的確に行われており、書類も極めて詳細かつ正確に整理されており、監督員への報告も適切であった。	各工程における確認が適切な時期に行われており、書類も正確かつ詳細に整理されていた。	各工程における確認は概ね適切に行われており、記録も概ね適切に残されていた。	各工程において監督員から指摘を受けて改善することが少なくなかった。	各工程において監督員から指摘を受けて改善することが多くあった。

評価項目	視 点	考 査 基 準				
		優れている	やや優れている	標準	やや劣る	劣る
	④各種検査の立会	各種検査の知識が豊富で、各種検査の立会が適切な時期に的確に行われ、記録も正確かつ詳細に整理されており、監督員への報告も速やかに行われた。	各種検査の立会が適切な時期に行われており、記録も正確かつ詳細に整理されていた。	各種検査の立会が概ね適切に行われており、記録も概ね適切に残されていた。	各種検査の立会記録が一部残されていないか、不正確な部分があり、改善を指示することがあった。	各種検査の立会記録がほとんど残されていないか、極めて整理がずさんであり、再三に渡り改善を指示することがあった。
	⑤安全管理の確認	安全管理の意識が高く、整理整頓が徹底されており、安全確認が現場の隅々まで行き渡り、事故等は一切なかった。	安全管理の意識が高く、安全管理の確認が適切に行われ、事故等は一切なかった。	安全管理の確認が概ね適切に行われ、事故等は一切なかった。	安全管理の確認が不適切で、事故等が発生した。	安全管理の確認が極めて不適切で、重大な事故等が発生した。
	⑥各工事間の調整	各工事間の調整を積極的に行おうという姿勢があり、実際に極めて適切に調整が行われ、各工事とも極めて円滑に手戻りなく進められた。	各工事間の調整が適切に行われ、各工事とも円滑に手戻りなく進められた。	各工事間の調整が概ね適切に行われた。	各工事間の調整が不適切で、各工事とも手戻りが度々あった。	各工事間の調整が極めて不適切で、各工事とも手戻りが多くあった。
工程管理	①工事工程計画の調査、検討	工事工程計画を極めて正確に調査・検討しており、監督員への報告も迅速で適切な所見が添えられており、疑義等に対して正確かつ迅速に対応できた。	工事工程計画を正確に調査・検討しており、監督員への報告も的確で、疑義等に正確に対応できた。	工事工程計画を概ね正確に把握していた。	工事工程計画の把握があいまいで、監督員の疑義等に正確に対応できなかった。	工事工程計画の把握が極めて不正確で、監督員の疑義等に正確に対応できないことが多くあった。
	②工事状況の調査把握	工事状況を隅々まで調査し、全体を極めて正確に把握しており、監督員の疑義等に常に正確かつ迅速に対応できた。	工事状況を正確に把握しており、監督員の疑義等に正確かつ迅速に対応できた。	工事状況を概ね正確に把握していた。	工事状況の把握があいまいで、監督員の疑義等に正確かつ迅速に対応できなかった。	工事状況の把握が極めて不正確で、監督員の疑義等に正確かつ迅速に対応できないことが多くあった。
	③関連工事との調整、打合せ	関連工事との調整を積極的に行おうという姿勢が向われ、実際に極めて適切に調整が行われ、打合せの記録も正確かつ詳細に残されていた。	関連工事との調整が極めて適切で、打合せの記録も正確かつ詳細に残されていた。	関連工事との調整が概ね適切で、打合せの記録も概ね適切に残されていた。	関連工事との調整が不適切で、打合せの記録も一部残されていないか、不正確な部分があり、改善を指示することがあった。	関連工事との調整が極めて不適切で、打合せの記録も残されていないか、極めてずさんであり、再三に渡り改善を指示することがあった。
事務手続能力	①官公署との打合せ、手続き等	関連法規等の知識・経験が豊かで、監督員の官公署への手続き等において、極めて協力的であり、的確な助言もあった。	監督員の官公署への手続き等において、協力的であり、適切な助言があった。	監督員の官公署への手続き等において、概ね協力的であった。	監督員の官公署への手続き等において、あまり協力的でなかった。	監督員の官公署への手続き等において、非協力的であった。
	②請負人提出書類の調査	請負人が提出する書類の確認が極めて迅速かつ正確であり、監督員への報告も迅速で的確な所見も添えられていた。	請負人が提出する書類の確認が正確であり、監督員への報告も迅速であった。	請負人が提出する書類の確認が概ね正確であった。	請負人が提出する書類の確認が不正確であり、監督員への報告も遅れることが度々あった。	請負人が提出する書類の確認が極めて不正確であり、監督員への報告も遅れることが多くあった。
	③委託手続き上の書類		委託手続き上の書類が期日までに提出されミスが全くなかった。	委託手続き上の書類が期日までに提出されミスが少なかった。	委託手続き上の書類が催促して期日に間に合うことがあり、ミスも少なくなかった。	委託手続き上の書類が催促して期日に間に合うことが多く、ミスも多くあった。



## 別紙2 考査基準（業務担当員（主任担当員）用）

上段：判断基準	※下段の必要要件を満足するものについて、上記判断基準に基づき評定する。
下段：必要要件	

### 1 設計（別記様式1関係）

評価項目	考査基準				
	優れている	やや優れている	標準	やや劣る	劣る
専門技術力	水準を超える技術力が随所に発揮された。	水準を超える技術力が発揮される場面がしばしばあった。	平均的な技術力が過不足なく発揮された。	技術的な練度不足が散見され、改善を指示することがあった。	全般に技術的な水準はかなり劣っており、改善を指示することが少なかった。
	担当員の評価においてプラス評価が5以上あり、かつマイナス評価がない。	担当員の評価においてプラス評価が3以上あり、かつマイナス評価がない。	他の必要要件のいずれにも該当しない場合。	担当員の評価において、マイナス評価が2以上ある。	担当員の評価において、マイナス評価が3以上ある。
工程管理	水準を超える工程管理が随所に発揮された。	水準を超える工程管理が発揮される場面がしばしばあった。	平均的な工程管理が過不足なく行われた。	工程管理で練度不足が散見され、改善を指示することがあった。	全般に工程管理の水準はかなり劣っており、改善を指示することが少なかった。
	担当員の評価においてプラス評価が2以上あり、かつマイナス評価がない。	担当員の評価においてプラス評価が1以上あり、かつマイナス評価がない。	他の必要要件のいずれにも該当しない場合。	担当員の評価において、マイナス評価が1以上ある。	担当員の評価において、マイナス評価が2以上ある。
コミュニケーション力等	水準を超える円滑なコミュニケーション力が随所で発揮され、社会性・取組姿勢も極めて優れていた。	水準を超えるコミュニケーション力がしばしば発揮され、社会性・取組姿勢も申し分なかった。	平均的なコミュニケーションが過不足なく図られた。	コミュニケーション力は練度不足が散見され、社会性・取組姿勢も疑問を抱かせる場面があり、改善を指示することがあった。	全般にコミュニケーション力が不足しており、社会性・取組姿勢も不足していた。
	担当員の評価においてプラス評価が3以上あり、かつマイナス評価がない。	担当員の評価においてプラス評価が2以上あり、かつマイナス評価がない。	他の必要要件のいずれにも該当しない場合。	担当員の評価において、マイナス評価が1以上ある。	担当員の評価において、マイナス評価が2以上ある。
成果品の品質	成果品は、正確で見やすく水準を大幅に超えている。	成果品は、正確で見やすく水準を超えている。	平均的な成果品の品質である。	成果品は、熟度不足が散見され、改善を指示することがあった。	成果品の水準は、かなり水準を下回っており、改善を指示することが少なかった。
	担当員の評価において、プラス評価が2以上あり、かつマイナス評価がない。	担当員の評価において、プラス評価が1以上あり、かつマイナス評価がない。	他の必要要件のいずれにも該当しない場合。	担当員の評価において、マイナス評価が1以上ある。	担当員の評価において、マイナス評価が2以上ある。

2 工事監理（別記様式2 関係）

評価項目	考 査 基 準				
	優れている	やや優れている	標準	やや劣る	劣る
監理態勢	水準を超える監理態勢・指揮能力が随所に発揮された。	水準を超える監理態勢が発揮される場面がしばしばあった。	平均的な監理態勢が過不足なく発揮された。	監理態勢は練度不足が散見され、改善を指示することがあった。	監理態勢は水準を下回る場面が多くあり、改善を指示することが少なかった。
	担当員の評価においてプラス評価が3以上あり、かつマイナス評価がない。	担当員の評価においてプラス評価が2以上あり、かつマイナス評価がない。	他の必要要件のいずれにも該当しない場合。	担当員の評価において、マイナス評価が2以上ある。	担当員の評価において、マイナス評価が3以上ある。
工事施工監理	優れた技術に基づく水準を超える工事施工監理が随所に発揮され、目的物の品質確保に大きく貢献した。	水準を超える工事施工監理が発揮される場面がしばしばあった。	平均的な工事施工監理が過不足なく行われた。	工事施工監理で練度不足が散見され、改善を指示することがあった。	工事施工監理は水準を大きく下回るものであり、改善を指示することが少なかった。
	担当員の評価においてプラス評価が3以上あり、かつマイナス評価がない。	担当員の評価においてプラス評価が2以上あり、かつマイナス評価がない。	他の必要要件のいずれにも該当しない場合。	担当員の評価において、マイナス評価が2以上ある。	担当員の評価において、マイナス評価が3以上ある。
工程管理	水準を超える工程管理が随所に発揮され、円滑な工事進行に大きく貢献した。	水準を超える工程管理が発揮される場面がしばしばあった。	平均的な工程管理が過不足なく図られた。	工程管理は練度不足が認められ、改善を指示することがあった。	工程管理が行き届かない場面が多くあり、改善を指示することが少なかった。
	担当員の評価においてプラス評価が2以上あり、かつマイナス評価がない。	担当員の評価においてプラス評価が1以上あり、かつマイナス評価がない。	他の必要要件のいずれにも該当しない場合。	担当員の評価において、マイナス評価が1以上ある。	担当員の評価において、マイナス評価が2以上ある。
事務手続能力	水準を超える円滑な事務処理が遺憾なく発揮され、書類整備も全く申し分なかった。	水準を超える事務処理能力がしばしば発揮され、書類整備も問題なかった。	平均的な事務処理能力が過不足なく発揮され、書類整備も大きな問題はなかった。	事務処理能力は練度不足がしばしば見受けられ、正確さも欠け、改善を指示することがあった。	事務処理能力は速度が不足し、不正確であり、改善を指示することが少なかった。
	担当員の評価において、プラス評価が2以上あり、かつマイナス評価がない。	担当員の評価において、プラス評価が1以上あり、かつマイナス評価がない。	他の必要要件のいずれにも該当しない場合。	担当員の評価において、マイナス評価が1以上ある。	担当員の評価において、マイナス評価が2以上ある。

設計委託業務採点表

委託業務名				業務担当員 職氏名	建 築  電 気  機 械	業務担当員 (主任担当員)																																
工事場所	委託金額	千円	業務担当員 (担当員)																																			
用途	構造・規模		業務担当員 (主任担当員)																																			
委託期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで		業務担当員 (担当員)																																			
契約方法	1. プロポーザル 2. 随契 3. 入札		業務担当員 (主任担当員)																																			
受託者名			業務担当員 (担当員)																																			
管理技術者氏名				検査員職氏名		印																																
設計等共同体等の 構成員	1		2		3																																	
評価項目 (重み)	視 点	建築 (X= )		電気 (Y= )		機械 (Z= )		摘 要																														
		業務担当員 (担当員)	業務担当員 (主任担当員)	業務担当員 (担当員)	業務担当員 (主任担当員)	業務担当員 (担当員)	業務担当員 (主任担当員)																															
専 門 技 術 力 (0.35)	①与条件の整理・把握							(1) 評定基準と評定点 表1 評定基準と評定点 <table border="1"> <tr><th>評定基準</th><th>評定</th></tr> <tr><td>優れている</td><td>5</td></tr> <tr><td>やや優れている</td><td>4</td></tr> <tr><td>標準</td><td>3</td></tr> <tr><td>やや劣る</td><td>2</td></tr> <tr><td>劣る</td><td>1</td></tr> </table> 参考 評定点及び対応する得点 <table border="1"> <tr><th>評定</th><th>得点</th><th>備 考</th></tr> <tr><td>5</td><td>+40</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>+20</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>0</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>-20</td><td></td></tr> <tr><td>1</td><td>-40</td><td></td></tr> </table>	評定基準	評定	優れている	5	やや優れている	4	標準	3	やや劣る	2	劣る	1	評定	得点	備 考	5	+40		4	+20		3	0		2	-20		1	-40	
評定基準	評定																																					
優れている	5																																					
やや優れている	4																																					
標準	3																																					
やや劣る	2																																					
劣る	1																																					
評定	得点	備 考																																				
5	+40																																					
4	+20																																					
3	0																																					
2	-20																																					
1	-40																																					
	②安全性、耐久性																																					
	③経済性、保全性																																					
	④環境保全・省資源																																					
	⑤リサイクルへの取組																																					
	⑥景観・美観・文化性																																					
	⑦供用性・利便性																																					
	⑧関係法令への適合																																					
	⑨規準、指針類の理解度																																					
	⑩技術者の能力																																					
	⑪材料選定の良否																																					
	⑫施工の難易度																																					
	⑬現地との取り合わせ																																					
	⑭占有物件との関連																																					
	A1 = Σ(①~⑭) / n	A1	A2	A1	A2	A1	A2																															
	B = (A1 + A2) / 2	B1		B2		B3																																
	C = B1 × X + B2 × Y + B3 × Z	C1																																				
工程管理 (0.15)	①工程計画の妥当性							(2) 事故等による減点 表2 評定基準及び得点 <table border="1"> <tr><th>評定基準</th><th>得点</th></tr> <tr><td>文書注意</td><td>- 5</td></tr> <tr><td>指名停止1ヶ月以内</td><td>-10</td></tr> <tr><td>指名停止1ヶ月超</td><td>-15</td></tr> </table>	評定基準	得点	文書注意	- 5	指名停止1ヶ月以内	-10	指名停止1ヶ月超	-15																						
評定基準	得点																																					
文書注意	- 5																																					
指名停止1ヶ月以内	-10																																					
指名停止1ヶ月超	-15																																					
	②工程・工期の遵守																																					
	③工程の調整(道担当者等)																																					
	A1 = Σ(①~③) / n	A1	A2	A1	A2	A1	A2																															
	B = (A1 + A2) / 2	B1		B2		B3																																
	C = B1 × X + B2 × Y + B3 × Z	C2																																				
コミュニケーション力等 (0.15)	①道担当者との連絡							(3) 契約不適合修補等による減点 表3 評定基準及び得点 <table border="1"> <tr><th>評定基準</th><th>得点</th></tr> <tr><td>契約不適合修補の実施</td><td>- 5</td></tr> <tr><td>損害賠償の実施</td><td>-10</td></tr> </table>	評定基準	得点	契約不適合修補の実施	- 5	損害賠償の実施	-10																								
評定基準	得点																																					
契約不適合修補の実施	- 5																																					
損害賠償の実施	-10																																					
	②指示に対する履行																																					
	③業務に対する積極性																																					
	④官公署との打合せ																																					
	⑤創意工夫																																					
	⑥問題意識																																					
	⑦委託手続き上の書類																																					
	A1 = Σ(①~⑦) / n	A1	A2	A1	A2	A1	A2																															
	B = (A1 + A2) / 2	B1		B2		B3																																
	C = B1 × X + B2 × Y + B3 × Z	C3																																				
成果品の質 (0.35)	①図面の出来栄え																																					
	②報告書、計算書等のまとめ方																																					
	③正確さ、見やすさ																																					
	④図面と仕様書の整合																																					
	A1 = Σ(①~④) / n	A1	A2	A1	A2	A1	A2																															
	B = (A1 + A2) / 2	B1		B2		B3																																
	C = B1 × X + B2 × Y + B3 × Z	C4																																				
D = 60 + (C1 + C4) × 0.35 + (C2 + C3) × 0.15		D																																				
事故等による減点		E		契約不適合修補及び損害賠償による減点		F																																
総合評定点 D+E+F																																						

工事監理委託業務採点表

委託業務名				業務担当員 職氏名	建 築  電 気  機 械	業務担当員 (主任担当員)																				
工事場所	委託金額	千円	業務担当員 (担当員)																							
用途	構造・規模		業務担当員 (主任担当員)																							
委託期間	平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで		業務担当員 (担当員)																							
契約方法	1. プロポーザル 2. 随契 3. 入札		業務担当員 (主任担当員)																							
受託者名			業務担当員 (担当員)																							
管理技術者氏名				完了確認者職氏名	印																					
設計等共同体等の構成員	1	2	3																							
評価項目 (重み)	視 点	建築 (X= )		電気 (Y= )		機械 (Z= )		摘 要																		
		業務担当員 (担当員)	業務担当員 (主任担当員)	業務担当員 (担当員)	業務担当員 (主任担当員)	業務担当員 (担当員)	業務担当員 (主任担当員)																			
		評定	得点	評定	得点	評定	得点																			
監理態勢 (0.3)	①監理人員の配置							(1) 評定基準と評定  表1 評定基準と評定点 <table border="1"><thead><tr><th>評定基準</th><th>評定</th></tr></thead><tbody><tr><td>優れている</td><td>5</td></tr><tr><td>やや優れている</td><td>4</td></tr><tr><td>標準</td><td>3</td></tr><tr><td>やや劣る</td><td>2</td></tr><tr><td>劣る</td><td>1</td></tr></tbody></table>	評定基準	評定	優れている	5	やや優れている	4	標準	3	やや劣る	2	劣る	1						
	評定基準	評定																								
	優れている	5																								
	やや優れている	4																								
	標準	3																								
	やや劣る	2																								
	劣る	1																								
②工事監理能力、指揮統率力																										
③監督員への報告連絡																										
④請負人への指導伝達																										
⑤設計意図及び内容の把握																										
A1 = Σ(①~⑤)/n	A1		A2	A1		A2	A1																			
B = (A1+A2)/2	B1		B2		B3																					
C = B1×X+B2×Y+B3×Z	C1																									
工 事 施工監理 (0.3)	①施工計画、施工図の調査検討							参考 評定点及び対応する得点 <table border="1"><thead><tr><th>評定</th><th>得点</th><th>備 考</th></tr></thead><tbody><tr><td>5</td><td>+40</td><td></td></tr><tr><td>4</td><td>+20</td><td></td></tr><tr><td>3</td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>2</td><td>-20</td><td></td></tr><tr><td>1</td><td>-40</td><td></td></tr></tbody></table>	評定	得点	備 考	5	+40		4	+20		3	0		2	-20		1	-40	
	評定	得点	備 考																							
	5	+40																								
	4	+20																								
	3	0																								
	2	-20																								
	1	-40																								
②材料、器材の調査、確認																										
③現場の確認																										
④各種検査の立会																										
⑤安全管理の確認																										
⑥各工事間の調整																										
A1 = Σ(①~⑥)/n	A1		A2	A1		A2	A1	A2																		
B = (A1+A2)/2	B1		B2		B3																					
C = B1×X+B2×Y+B3×Z	C2																									
工程管理 (0.2)	①工事工程計画の調査、検討							(2) 事故等による減点  表2 評定基準及び得点 <table border="1"><thead><tr><th>評定基準</th><th>得点</th></tr></thead><tbody><tr><td>文書注意</td><td>- 5</td></tr><tr><td>指名停止1ヶ月以内</td><td>-10</td></tr><tr><td>指名停止1ヶ月超</td><td>-15</td></tr></tbody></table>	評定基準	得点	文書注意	- 5	指名停止1ヶ月以内	-10	指名停止1ヶ月超	-15										
	評定基準	得点																								
	文書注意	- 5																								
	指名停止1ヶ月以内	-10																								
	指名停止1ヶ月超	-15																								
②工事状況の調査把握																										
③関連工事との調整、打合せ																										
A1 = Σ(①~③)/n	A1		A2	A1		A2	A1	A2																		
B = (A1+A2)/2	B1		B2		B3																					
C = B1×X+B2×Y+B3×Z	C3																									
事務手続 能 力 (0.2)	①官公署との打合せ、手続き等																									
	②請負人提出書類の調査																									
	③委託手続き上の書類																									
	A1 = Σ(①~③)/n	A1		A2	A1		A2		A1	A2																
B = (A1+A2)/2	B1		B2		B3																					
C = B1×X+B2×Y+B3×Z	C4																									
D=60+(C1+C2)×0.3+(C3+C4)×0.2	D																									
事故等による減点	E																									
総合評定点	D+E																									